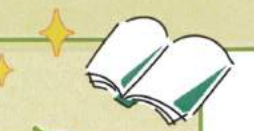




# 十郎れんげ米



こちら総務部便り

Vol.18

2021  
卓月号

## 米作りが始まります

今年の春、三枚の田んぼには一面にレンゲソウの可憐な花が咲きました。京都の業者さんから仕入れ、昨年の秋に種をまき、冬には芽をだし、五月の終わりには真っ黒なさやの中に種が出来ます。レンゲソウは古来より、田んぼの土壌作りに珍重されてきました。

昨年に収穫した「さがびより」は十郎米と名付けてましたが、今年の秋に収穫するお米は晴れて「十郎れんげ米(商標登録)」になります。

今年は完全なオーガニックの「十郎れんげ米」作りを目指します。

5月17日から20日に苗床づくり、苗床は籾殻燻炭と乾燥させた田んぼの泥を1:1の割合で混合させ作ります。

5月20日に種の温湯消毒(60℃で10分間)をします。5月24日に苗床に種籾を蒔きます。

ここまでは、すべて手作業です。「就労継続支援A型事業所ほう・れん・そう」に委託します。

田んぼの耕運は四ヶ所十郎がトラクターで行います。6月10日から20日まで農業者に変身です。

6月18日から20日に田植えをします。あとは除草はジャンボタニシに任せ、レンゲソウの働きと土壌菌の働きで肥沃となった土壌の力で苗の自力を信じ農薬も化学肥料も全く使用しません。オーガニックたる所以です。秋には黄金の稲穂が実り、バインダーで刈り取りします。

ここからは、また、「ほう・れん・そう」の皆さんの出番です。

稲穂は田んぼで一回目の自然乾燥(肥前積み)し、脱穀直前に竿掛け(三回目の自然乾燥)し籾摺りします。今年は籾で保存し一月ごとに玄米にして保冷庫で貯蔵し、出荷ごとに精米し、極上の「十郎れんげ米」に仕上げます。

「十郎れんげ米」とどんな手作りの「菓製品」が出来るかとても楽しみです。

四ヶ所十郎

## コロナ禍での成長

昨年から続いている新型コロナウイルスも終息する気配もなく、最近は親しい人たちが「濃厚接触者でPCR検査を受けた」と聞くと、自分もいつなってもおかしくない状況にあることを自覚させられる。



ただ、このコロナ禍で生活する中、「昭和生まれのアナログ人間」だった私が、「デジタル人間」へと変わりつつある、というかわらざるを得なくなったことはコロナ禍のおかげともいえる。

携帯をガラケーからスマホに替えるときに、電話とメールさえできれば大丈夫、というんな便利な機能は全く使用せず、同時に購入したタブレットは、大好きな韓ドラを見る時しか使用しないという、まさに宝の持ち腐れだった。

しかし、昨年の今頃は、学校が休校になり、子供の通う高校が、オンライン授業を開始したときは、このタブレットが活躍した。

タブレットは今も活躍中で、子供の塾の授業もオンライン、平成生まれの子供は何の抵抗もなく、すんなりと授業を受けている。画面には、先生はもちろん映っているが、授業を受ける子供たちも分割画面で映っているし、先生から質問があれば、手を挙げて答えているし、意見交換もしているし、先生の冗談にみんな笑っているという普通の授業となら変わらないようだが、実際そこにいるのは私の娘だけという光景にやっと慣れてきたこの頃である。

塾から宿題が出るが、その宿題はどうするかというと、宿題のページをタブレットのカメラで写真を撮り、その写真をアプリに取り込んで送り、先生からの○がついた解答が返ってきてタブレット上で確認する。\*ゼミの添削問題を封筒に切手を貼って送っていて、解答が戻ってくるのは1ヶ月後という時代の私は、驚くばかりである。

その私がこの前この塾の面談があり、コロナでなければ、塾に行きテストの結果を見ながら子供の進路について先生と話していたら、この状況なのでオンライン面談となったのである。自宅で周りには誰もいないのでマスクする必要もないのに、マスクをして、画面映りがいいようにとマスクから出ている目元だけはしっかりと化粧をし、面談に臨んだけれど、直接、先生と会って話すのには何の抵抗もないけれど、先生と自分の映った画面を見ながら話すのに違和感があり、おしゃべりの私が、日頃の10分の1も話せなかったのである。(笑)



タブレット同様、スマホにも慣れて、現金主義だった私が、PayPayというアプリをインストールし、大活躍している。

「百聞は一見に如かず」というがまさにその通り！使いこなせば便利だしお得だし。

主婦でもある私は、クーポンを使って10%、30%の付与率でお得に買い物をしている。(付与というのは、1000円分の買い物をして付与率10%であれば100円が30%であれば300円が次の月にPayPay残高に加算されること)クーポンを使わず普通に買い物をして1%付与される。定期預金の利率の0.01%と比べると1%はすごいことである。最近、ほとんどのお店がPayPay支払いが可能で、コロナ禍の今、電子マネー決済を推奨している。

友達は早くからPayPayで買い物をし、私にも、「便利だから使ったほうがいいよ」と言ってくれていたのに、「携帯をなくしたら怖い」とか「個人情報抜き取られる」とか「やっぱり現金が一番心配ないよ」などと言って耳を貸さなかったのに、今では他の友達にPayPayをいかにお得に使うかのアドバイスまでしている(笑)

\*\*\*北原\*\*\*

## ピボット

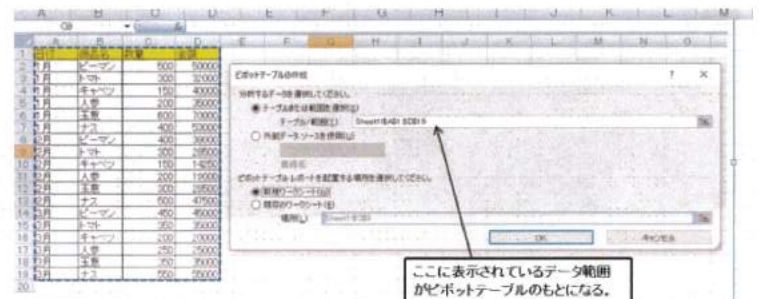
## テーブルを

## 挿入する方法



データが整ったらピボットテーブルを挿入していきます。やり方はカーソルをデータの上に合わせて(データ上ならどこでもOK)、「挿入」タブ→「ピボットテーブル」を選択するだけ。

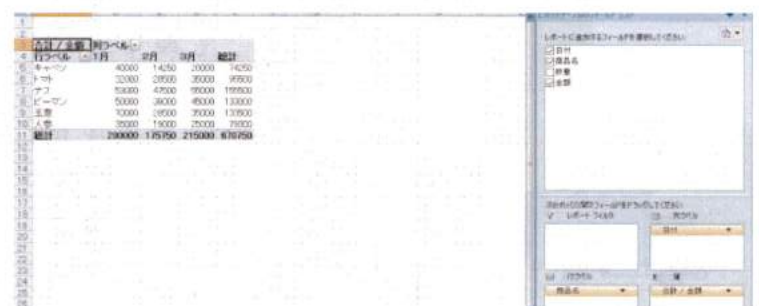
すると、以下のようなダイアログボックスが表示されます。



表示されているデータ範囲が正しければ、OKボタンをクリック。元データの隣にピボットテーブルのシートが新しくはき出されます。



たとえば、月別 商品ごとの売上が見たいければ、行ラベルに「商品名」、列ラベルに「日付」、値エリアに「金額」にドラッグします。そうすると以下のように商品の合計金額が表示されます。簡単ですね。



フウ

# デジタル庁を知る①

以前デジタル庁とは??の記事を書きましたが、デジタル庁を知ること、今の現況を把握していきたいと思います。

行政のデジタル化を図る菅内閣の重要政策として、デジタル庁が2021年9月1日に発足する予定となっています。縦割りが目立つ行政をITの活用によって効率化すると標榜しており、具体的にはマイナンバーの普及促進、国と自治体のシステム統一化、行政手続きのオンライン化、コロナ禍で変化が求められる医療や教育分野におけるITによる革新など、いわゆるDX(デジタルトランスフォーメーション)の実行が想定されています。

ここで難しい用語がでてきましたが、DX(デジタルトランスフォーメーション)とは?

「Digital Transformation」を直訳すると「デジタル変換」

- ・デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること
  - ・既存の価値観や枠組みを根底から覆すような革新的なイノベーションをもたらすもの
- 例えば、銀行口座の開設から取引までオンライン上で行えるインターネットバンキングや、映画や新幹線などのチケット購入をオンライン上で完結できるシステムなどもDXの好例です。

行政サービスのデジタル化に向けた取り組みが加速しています。

その重要な取り組みの一つである「法人デジタルプラットフォーム」の構築が、今まさに経済産業省によって強力に推進されています。事業者手続きのデジタル化のみならず、政府における(DX)の基盤の一つになるものと位置づけられ、府省を超えた情報連携による官民双方の利便性向上を目指すとともに、民間サービスとも連携したシステムを拡大していく流れです。

今後、ビジネスの世界においても様々な影響を与えられ「法人デジタルプラットフォーム」ですが、その基盤として重要な役割を担う「GビズID」が、2020年4月以降に大きく普及しています。

**※GビズIDとは、複数の行政サービスを1つのアカウントで、利用できる認証システムです**

GビズIDを取得することで次のような電子申請ができます。

- ・ jGrants……補助金の電子申請システム
- ・ 社会保険手続きの電子申請
- ・ 経営力向上計画
- ・ 等々

まだ申請できる手続きは少ないですが、今後増えていくと思われます。

現状のマイナンバー普及率

総務省の発表によると、2021年4月1日マイナンバー普及率28.3%  
2020年4月1日発表が16.0%ですので、着実に普及は進んでいるようです。

今後もアンテナをはってお伝えしていきます。

辻直英



私事ではございますが、子どもが通う学校での新型コロナ感染の影響により外出自粛を余儀なくされ、さらにはそのままGWに突入するという、久しぶりの大型連休をいただいております。

とはいえ、まったく仕事をしないと後々大変なことになるので、自宅で仕事をしていたのですが、まあモチベーションが上がらないこと。そこで、ふと目に入った面白い記事がありましたので、ご紹介いたします。

「京都府の運送事業者では、コロナ禍で従業員のモチベーションを上げるために、プライベートと仕事を充実させることを伝えているという。」

同社社長は「プライベートと仕事を公私混同するように言っている。分けてしまおうと仕事がストレス、プライベートでストレスを分散するという発想になってしまおう。そうすると仕事をモチベーションが下がってしまうので、楽しく仕事ができるように考え方を社員には変えてもらうようにしている」と話す。

また、同社長は、仕事が楽しくなれば、ストレスがなくなるだけでなく、前向きにもなれると考えており、仕事をするとときの髪型などを自由にさせている。「仕事をすることでモチベーションが一番大事になってくる。安全運転や作業などをしっかりとすることが前提だが、髪型などについて会社が細かく注意・指示することで、やる気がなくなってしまう」と話す。

そして、同社では、職場内で常に休日遊びに行く予定の話などについて社長を交えて社員と話しており、職場の風通しも良く笑顔のある職場環境となっている。「人生一度切り。楽しみながら仕事をできる職場を目指して今後も色々としていきたい」。

とくに「プライベートと仕事を公私混同する」というところが、ワークライフバランスという考え方は異なり面白いなと感じました。やはり、人生において、仕事の時間というのは相当に長いので、あえてワークとライフを区別せず、仕事もプライベートも楽しく、というのが理想です。楽しいとモチベーションも上がり生産性も向上する。会社にとっても良いことですね。

任せられている仕事、どのような社会的意味を持つのか理解し、また、目的意識を持ち、楽しみながら働く。今後、日常的に深掘りしながら過ごしていくための良い機会となりました。

四ヶ所 直樹



# 財務指標の視点から 決算書を見る⑤



今回は、棚卸資産回転率について書き記していきます。

【貸借対照表】

【資産の部】 (流動資産) 現金・預金 受取手形 売掛金 棚卸資産他 (固定資産) 建物、土地ほか (繰延資産)	【負債の部】 (流動負債) 支払手形 買掛金 短期借入金 (固定負債) 長期借入金他	他人資本
	【純資産の部】 (株主資本) 資本金他	自己資本

【損益計算書】

【売上高】	***,***
【売上原価】	**,**
売上総利益	*,***
【販売費及び一般管理費】	**
営業利益	**
【営業外利益】	**
【営業外費用】	**
経営利益	**
【特別利益】	**
【特別損失】	**
税引前当期純利益	**
法人税等	**
当期純利益	**

## ●棚卸資産回転率

棚卸資産回転率は、在庫回転率とも呼ばれ、棚卸資産に対する売上高の回転率を示す指標になります。棚卸資産回転率を見ることで、商品や製品が効率よく販売されているかを判断することができます。棚卸資産回転率が高ければ、少ない棚卸資産で売上を効率よく上げることができています。

計算式 棚卸資産回転率=売上高÷期末の棚卸資産×100%

但し、この計算式で出した回転率は売上高に利益部分が上乘せされているため、回転率が高めに算出されます。売上高の部分を売上原価に置き換えて計算した方が、純粋に棚卸資産が1年(事業年度)で何回転したかを把握しやすくなり、在庫管理に向いています。

\* (参考)業界平均 経済産業省中小企業実態基本調査より一部抜粋

業種	計算式：売上高	計算式：売上原価
建設業	12.6回	9.5回
製造業	9.5回	7.4回
運輸・郵便	151.6回	113.7回
卸売業	15.7回	12.9回
小売業	16.4回	11.5回

経済産業省は中小企業の様々な統計データを公表しています。統計グラフ化ツール(グラレスト)でWEB検索すると統計グラフの活用方法といった説明動画も無料配信されています。コロナ禍での新たなビジネスモデルの構築やコロナ禍で伸びている業種にも触れています。是非ご覧ください。 ~前間~

# 公私混同

